１４　「東城忠興先生・介助犬『レオ君』との再会集会

（１）　本集会の企画までの経緯。

①一昨年度（平成１９年２月２２日）に人権講演会を実施

講師：東城忠興先生・介助犬（パートナードッグ）「レオ君」（６才）

②お手紙書き→東城先生へ送付　＊「東城先生やレオ君とまた会いたい！」という手紙が多くあった。

③東城先生が感激。→返事書き。「来校したい。」

④東城先生、藤岡市社会福祉協議会に連絡

⑤藤岡市社会福祉協議会（梅原さん）から連絡＜７／４（水）＞

⑥石田から校長先生に説明

⑦校長先生が了承。「集会を開きましょう！」

⑧石田（昨年度の人権講演会の企画担当）が本集会の企画

（２）　日　時　：　平成１９年７月１８日（水）１３：３５～１３：５５

（３）　プログラム

①開会

②東城先生とレオ君の入場

③東城先生からのお話

④東城先生から子ども達へ返事の手紙（代表－６の３窪田未来さん）

⑤子ども達から東城先生とレオ君への歌のプレゼント

○「校歌」（指揮－持田さん＜６の１＞（伴奏－白井さん＜６の１＞）

○「つばさをください」

（指揮－萩原さん＜６の２＞）（伴奏－飯野さん＜６の１＞）

⑥校長先生のお話

⑦東城先生とレオ君の退場（子ども達の間を通って）

⑧閉会

＊昨年度の人権講演会でお会いした東城先生と介助犬「レオ君」と再び会うことができ、子どもたちはとても嬉しそうであった。短い時間ではあったが、有意義な時間となった。１回きりの出会いに留まらず再会できたことに、大変意味があった。東城先生・レオ君と子どもたちとの絆がより深くなった集会である。